

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

		年度		1.現年度	2.新年度	3.両年度		
那珂川市長 殿		住所又は所在地	〒 -		特別徴収義務者 指 定 番 号			
令和 年 月 日提出		フリガナ			連 絡 先			
(特別徴収義務者) 給与支払者		氏名又は称			所 属			
		個人番号(マイナンバー) 又は法人番号 ①	個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載		氏 名			
					電 話	() -		
給 与 所 得 者	フリガナ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異 動 年 月 日	異 動 の 事 由	異 動 後 の 未 徴 収 税 額 の 徴 収 方 法
	氏 名	(新姓) ②						
	生年月日	年 月 日						
	個人番号③							
	受給者番号							
	1月1日 現在の住所							
異動後の 住 所		円 ⑤	円 ⑦	円 ⑧				

1. 特別徴収継続の場合		新しい勤務先へは、月割額 円を	
新 し い 特 別 徴 収 義 務 者	特別徴収義務者 指 定 番 号	新規	個人番号又は 法 人 番 号
	住所又は 所 在 地	〒 -	連 絡 先
	フリガナ		所 属
	氏名又は 名 称		氏 名
			電 話 () -
			受給者番号
			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
			右から 番 号 を 記 入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合		左記の一括徴収した税額は、	
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出があったため <input type="checkbox"/> 2. 異動が1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額(上記(ウ)と同額)
		月 日 ⑨	円 ⑩
			<input type="checkbox"/> 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。 ⑪

3. 普通徴収の場合		※市町村記入欄	
理 由	<input type="checkbox"/> 1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出がないため <input type="checkbox"/> 2. 5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため <input type="checkbox"/> 3. 死亡による退職であるため	年度	普切・一括・転勤・
		年度	普切・一括・転勤・
		月 日	処理済
		月 日	処理済
		個人(決定・変更・納付書・手紙・)	()
		事業所(決定・変更・納付書・)	()

※1月1日から4月30日までの間に、退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、本人からの申し出がなくても必ず一括徴収してください。

【給与所得者異動届出書の記入例】

〈記入する際の注意〉

給与支払報告 特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

那珂川市長 殿		住所又は所在地 〒 811 - ××××× 那珂川市西隈△丁目△番△号	特別徴収義務者 指定番号 1234567
令和 年 月 日提出	フリガナ 氏名又は称 〇〇株式会社	カブシキガイシャ	連絡先 氏名 那珂川 花子 電話 (092) 953 - ××××
給与所得者	フリガナ 氏名 福岡 太郎 (新姓 叔所) 生年月日 平成 5 年 10 月 1 日 個人番号 0 受給者番号 1 1 1 1 1 1月1日現在の住所 那珂川市西隈〇-〇-〇 異動後の住所	(ア) 特別徴収税額 (年税額) 12,000円 (イ) 徴収済額 70,000円 (ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 50,000円	異動年月日 令和 年 1 月 1 日 異動の事由 1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額・不定期解雇 6. 合併 7. その他 労働者の長欠・死亡・定期解雇 2. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)

- ①の欄 個人番号 (マイナンバー) (12桁・個人事業主の場合) 又は法人番号 (13桁) を正確に記入してください。
- ②の欄 婚姻等により氏名に変更があった場合、新姓名を記入してください。
- ③の欄 個人番号 (12桁) を正確に記入してください。
- ④の欄 給与所得者の「異動後の住所」を正確に記入してください。
- ⑤の欄 特別徴収税額の決定通知書の「特別徴収税額」欄の金額を記入してください。なお、年度途中において税額変更通知書を受けた方については、通知書の変更後の「特別徴収税額」欄の金額を記入してください。
- ⑥の欄 給与所得者の特別徴収税額の「徴収開始月から徴収済月まで」を記入してください。
- ⑦の欄 ⑥の欄の期間に徴収した税額を記入してください。
- ⑧の欄 ⑤の欄の金額から⑦の欄の金額を差引いた金額を記入してください。
- ⑨の欄 最後に支給される給与及び退職金の支払われる予定月日を記入してください。
- ⑩の欄 ⑨の欄の「徴収予定月日」ごとの「徴収予定額」を記入してください。
- ⑪の欄 「一括徴収税額」を何月分で納入されるか記入してください。

1. 特別徴収継続の場合	新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分 (翌月10日納入期限分) から徴収し、納入するよう連絡済みです。
新しい勤務先 (特別徴収義務者指定番号)	受給者番号
住所又は所在地	納入書の要否 (新規の場合のみ記載)
フリガナ	<input type="checkbox"/> 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要
氏名又は名称	
連絡先	

2. 一括徴収の場合	左記の一括徴収した税額は、 12 月分 (翌月10日納入期限分) で納入します。
理由 1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日 12月 28日 徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 50,000 円

3. 普通徴収の場合	※市町村記入欄
理由 1. 異動が12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額 (ウ) 以下であるため 3. 死亡による退職であるため	年度 普切・一括・転勤・ 年度 普切・一括・転勤・ 個人 (決定・変更・納付書・手紙・) 事業所 (決定・変更・納付書・)

※1月1日から4月30日までの間に、退職等により給与の支払を受けなくなった場合には、本人からの申し出がなくても必ず一括徴収してください。